

平成 28 年 12 月 1 日

各 位

会社名 株式会社 新生銀行
代表者名 代表取締役社長 工藤 英之
(コード番号 : 8303 東証第一部)

日本みらいキャピタル株式会社による日立金属株式会社の情報システム事業取得に対する LBO ローン の 供 与 に つ い て

当行は、日本みらいキャピタル株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長 安嶋 明、以下、「日本みらいキャピタル」)が助言するファンドが、全額出資する特別目的会社(SPC)を通じて行った日立金属株式会社(東京都港区、代表執行役 執行役社長 高橋 秀明、以下、「日立金属」)の情報システム事業の取得に対して、LBO(レバレッジド・バイ・アウト)ローンを供与いたしました。

本件は、日立金属が事業ポートフォリオの刷新などを目的に、同社の情報ネットワーク事業、ワイヤレスアンテナ事業および同社が保有するエイチ・シー・ネットワークス株式会社(旧商号、日立電線ネットワークス株式会社、以下、「エイチ・シー・ネットワークス」)の発行済株式の全てについて、会社分割(簡易吸収分割)の方法により、同社の完全子会社である APRESIA Systems 株式会社(以下、「APRESIA Systems」)に本日 12 月 1 日付で継承させた上で、日本みらいキャピタルが助言する NMC 三号投資事業有限責任組合(NMC ファンド)が全額出資する AAA ホールディングス株式会社(以下、「AAA ホールディングス」)に譲渡したものです。当行は AAA ホールディングスに対する総額 189 億円の LBO ローン の 供 与 に 関 す る 融 資 関 連 契 約 を 平 成 28 年 11 月 24 日 に 締 結 し、本 日 12 月 1 日 に 貸 し 付 け を 実 行 いた し ま し た。

日本みらいキャピタルでは、製造業を中心とした企業の成長戦略の実行支援や事業部門や子会社の独立に伴う体制構築支援などの豊富な知見を活用し、APRESIA Systems および同社の完全子会社であるエイチ・シー・ネットワークスに対して、新たな経営体制の構築支援や成長戦略の策定および実行支援などを通じて、成長を支援するとしています。

当行では、LBO ファイナンスを含むストラクチャードファイナンスについては、第三次中期経営計画における成長分野の一つとして、当行の強みを活かした業務展開に取り組んでまいりました。本件のように、事業の選択と集中の観点から、戦略的に本体から競争力のある事業などを切り出す案件は大手企業を中心に増えていることから、当行では、引き続き積極的に取り組んでまいります。

【LBO ローン の 概 要】

借 入 人	:	AAA ホールディングス株式会社
貸 付 人	:	株式会社新生銀行
融資関連契約総額	:	189 億円
契 約 締 結 日	:	平成 28 年 11 月 24 日
融 資 実 行 日	:	平成 28 年 12 月 1 日

以 上